

各種統計

●開館

(令和6年4月1日現在)

区分	本館	医学部分館	
授業期	月～金	8:30～22:00	9:00～22:00
	土・日	10:00～17:00	10:00～17:00
休業期	月～金	9:00～17:00	9:00～17:00
	土・日	休館	10:00～17:00

●参考業務・文献複写・相互貸借

(令和5年度)

区分	本館	医学部分館	合計		
参考業務	文献調査	740件	1,152件	1,892件	
	事項調査	123件	250件	373件	
	利用指導	370件	585件	955件	
	その他 (CD-ROM 検索含む)	7件	3件	10件	
	計	1,240件	1,990件	3,230件	
文献複写	受付	学内	92件	38件	130件
		学外	647件	1,236件	1,883件
	依頼	1,234件	310件	1,544件	
相互利用	図書の貸出	445件	25件	470件	
	図書の借受	370件	14件	384件	

●蔵書

(令和5年度)

区分	本館	医学部分館	合計	
所属図書冊数	和書	533,297冊	84,666冊	617,963冊
	洋書	159,185冊	62,665冊	221,850冊
計	692,482冊	147,331冊	839,813冊	
所蔵雑誌種類数	和雑誌	15,210種	4,197種	19,407種
	洋雑誌	3,974種	2,423種	6,397種
計	19,184種	6,620種	25,804種	
電子ジャーナル 13,505 タイトル				
令和5年度 受入図書	和書	6,153冊	442冊	6,595冊
	洋書	455冊	68冊	523冊
計	6,608冊	510冊	7,118冊	
令和5年度 受入雑誌	和雑誌	1,068種	400種	1,468種
	洋雑誌	51種	56種	107種
計	1,119種	456種	1,575種	

●入館者数・貸出

は内数 (令和5年度)

区分	本館	医学部分館			
開館日数	総数	299日	330日		
	土・日開館	61日	92日		
利用対象者数	総数	9,777人			
	(学外者)	158人			
入館者数	総数	平日	8:30～17:00	190,258人	26,703人
			17:00～22:00	144,733人	18,302人
		土・日	15,112人	2,377人	
		(学外者)	7,755人	333人	
館外貸出	貸出冊数	総数	42,677冊	6,075冊	
		(学外者)	2,190冊	43冊	
		貸出者数	24,757冊	3,599冊	
(学外者)	998冊	18冊			

●デジタルアーカイブ

(アクセス数・令和5年度)

津軽国絵図写	阿仁鉱山関係絵図	太宰ノート (英語)	太宰ノート (修身)	東遊雜記	妙源寺古文書
97	129	123	154	69	45
弘前藩家中差紙	弘前藩家中差紙上・女中差紙上	御群内惣図	津軽領西海岸図	官立弘高資料群	計
167	68	97	59	600	1,608



●弘前大学学術情報リポジトリ

(令和5年度)

コンテンツ数 (累計)	閲覧件数	ダウンロード数
7,336	465,075	869,977



リンク集

- 弘前大学ホームページ <https://www.hirosaki-u.ac.jp/>
開館時間や利用案内、問い合わせ先等をお知らせしています。
- 弘前大学附属図書館ホームページ <https://ul.hirosaki-u.ac.jp/>
本学にどのような図書や雑誌があるか、検索できます。
- 弘前大学附属図書館蔵書検索 (OPAC) <https://opc.ul.hirosaki-u.ac.jp/opc/>
◆附属図書館のホームページからもリンクが貼られています。
- 弘前大学学術情報リポジトリ <https://hirosaki.repo.nii.ac.jp/>
本学の電子的形態の教育・研究成果を無料で閲覧できます。
- 弘前大学貴重資料一覧 <https://ul.hirosaki-u.ac.jp/collection/rare/>
本学が所蔵する貴重資料一覧を掲載しています。
一部についてはデジタルアーカイブとして Web 上で閲覧可能です。

国立大学法人

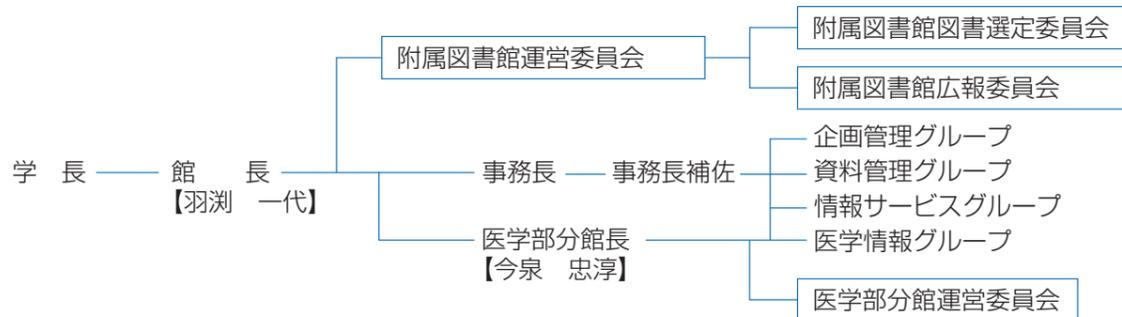
弘前大学附属図書館

概要 2024

学生のための教育・研究支援を目指す



組織 (令和6年4月1日現在)



沿革

	昭和24年～平成7年	平成8年～平成20年	平成21年～平成26年	平成27年～
組織	<ul style="list-style-type: none"> ●附属図書館協議会設置【昭24】廃止【平16】 ●附属図書館図書選定委員会設置【昭45】 ●本館事務部制(2課5係)【昭59】 ●附属図書館編集委員会設置【平5】 	<ul style="list-style-type: none"> ●附属図書館広報委員会設置【平12】 ●附属図書館運営委員会設置【平16】(附属図書館協議会廃止) ●学術情報部学術情報課(3係)、情報サービス課(2係)に改組【平16】 ●学術情報部学術情報課(1課4グループ)に改組【平17】 	<ul style="list-style-type: none"> ●保健学科分室を医学部分館と統合により閉室【平21.5】 ●研究推進部学術情報課に名称変更【平25.4】 	<ul style="list-style-type: none"> ●附属図書館事務部制(事務長5グループ)【平28.4】 ●附属図書館事務部制(事務長4グループ)に改組【平31.4】 ●附属図書館事務部に参事役(附属図書館担当)を配置【令2.4】 ●参事役を廃止【令5.3】
施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> ●附属図書館設置【昭24】 ●医学部分館建設【昭27】532㎡【昭43】1,286㎡ ●農学部分館を設置【昭30】本館に統合【昭45】 ●本館建設【昭45】3,462㎡増設【昭59】延面積6,064㎡ ●医療技術短期大学部分室を設置【昭52】廃止【平12】 ●図書館業務用電子計算機(情報処理センター設置機器)を設置【昭62】 ●学術情報ネットワークに接続【昭62】 ●本館ブックディテクションシステム設置【昭63】 ●図書館業務用専用電子計算機の予算化【平6】 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合情報処理センター教育用PC10台を設置(本館)【平11】 ●本館入退館装置設置【平11】 ●自動貸出・返却装置設置【平11】 ●保健学科分室設置【平12】(医療技術短期大学部分室廃止) 	<ul style="list-style-type: none"> ●貴重資料保管室設置【平21】 ●医学部分館改修【平21】総面積1,569㎡ ●本館入退館装置更新【平22.3】 ●新「松本文庫」設置【平22.6】 ●本館PCサテライト50台に増設し、3階にリニューアルオープン【平23.2】 ●本館自動貸出返却装置更新【平23.3】 ●本館ラーニングスペース・スクエア設置【平23.10】 ●本館改修【平26】総面積6,111㎡ ●本館ラーニング・commonsを拡充【平26.10】総面積239㎡ 	<ul style="list-style-type: none"> ●「古本募金」回収ボックス設置本館、分館【平29.4】 ●本館自動貸出返却装置更新【令元.8】 ●雑誌棟改修【令3】総面積6,131㎡ ●雑誌棟入退館装置設置【令3】 ●本館入退館装置更新【令4.3】
資料整備	<ul style="list-style-type: none"> ●野村文庫【年代不詳】●探珠山房文庫【昭25】 ●田名部文庫【昭27】●唐牛文庫【昭34～37】 ●田町文庫【昭37】●小野文庫【昭40】 ●東大文庫【昭44】●三菱経済文庫【昭47】 ●日本化学会文庫【昭47】●中泉文庫【昭47】 ●森田文庫【昭47】●望月文庫【昭49】 ●対馬文庫【昭49】●石崎文庫【昭50, 58】 ●山際文庫【昭50】●柳川文庫【昭51】 ●葛西文庫【昭51】●松野文庫【昭53】 ●権平文庫【昭53】●山本文庫【昭55】 ●日下部文庫【昭55】●小山内文庫【昭58】 ●大型コレクション ・Collection of economics classics.【昭53】 ・Early English Text Society publications.【昭54】 ・Research materials for studying history, culture, literature, language and other fields of Georgia, Armenia, Caucasus.【昭62】 ・東大寺文書【平元】 ・有価証券報告書総覧【平4.7】 ・Gmelin handbook of inorganic organometallic chemistry.【平6.8】 ●溯及入力開始【平7】 ●大塚甲山文庫解説【平7.4】 	<ul style="list-style-type: none"> ●太宰治研究文庫開設【平10】 ●リング研究資料コーナー開設【平14】 ●電子ジャーナル導入開始【平14】 ●ノーベル医学・生理学賞関連コレクション【平14】 ●「学生図書選定について」策定【平16】 ●「学術雑誌及び電子ジャーナル整備基本方針」策定【平17】 ●津軽学コーナー開設、基礎ゼミ指定図書コーナー開設、白神研究資料コーナー開設、ピーターパン・パリ文庫開設【平17】 ●弘前大学学術情報リポジトリ正式公開【平20.5】 ●官立弘前高等学校資料の整理【平20】 ●津軽領元禄国絵図写し発見【平20.8】 	<ul style="list-style-type: none"> ●文系図書整備(5カ年計画)【平21.3】～【平25.3】 ●太宰治青春の肖像写真を公開【平21.3】 ●「官立弘前高等学校資料目録」刊行【平21.6】 ●溯及入力・現物調査開始【平21.8】 ●太宰治自筆ノート公開【平22.1】 ●「加藤謙一文庫」開設、記念碑建立【平22.9】 ●ひろさき地域共同リポジトリを試験公開【平23.2】 ●「文庫・新書コーナー」開設・雑誌コーナー整備【平23.4】 ●「津軽領元禄国絵図写し」をデジタル化しHPで公開【平23.11】 ●就職関連資料コーナー開設【平24.1】 ●貴重資料のデジタル化→HP公開 ●「阿仁鉱山関係絵図」【平24.10】 ●「太宰治自筆英語ノート」【平25.12】 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域志向コーナー開設【平27.1】 ●トルクメニスタンコーナー開設【平27.3】 ●サンライズ産業(株)寄贈図書・雑誌コーナー開設【平28.7】 ●地域学ゼミコーナー開設【平28.10】 ●学生参加型選書ツアー「Book Hunting」開始【平29.6】 ●英語多読コーナー開設【平29.10】 ●貴重資料のデジタル化→HP公開 ●「太宰治自筆 修身ノート」【平27.1】 ●「東遊雑記 上・中・下」【平28.1】 ●「妙源寺古文書」【平29.2】 ●「弘前藩家中差紙」【平30.2】 ●「弘前藩家中差紙上・弘前藩家中差紙下」【平31.2】 ●「御部内惣図」【令2.2】 ●「津軽領西海岸図」【令4.2】 ●「官立弘前高等学校平面図」【令4.2】 ●「官立弘前高等学校資料群」【令5.3～】
利用サービス	<ul style="list-style-type: none"> ●時間外開館(本館 ~20:00)【昭45】、(医学部分館 ~20:00)【昭49】、(保健学科分室 ~18:00)【昭52】 ●土曜開館実施(本館10:00～17:00)【平4】、(医学部分館10:00～17:00)【平15】 ●「青森県立図書館、弘前市立図書館と相互協力に関する申し合わせ」制定【昭59】 ●「弘前市内三大学(弘前大学、弘前学院大学、東北女子大学)図書館の相互利用に関する申し合わせ」制定【昭63】 ●「岩手大学大学院連合農学研究科学生の図書館利用等の取扱いについて(申し合わせ)」制定【平2】 ●「図書館相互貸借」(NACSIS ILL Library Loan)業務を開始【平4】 	<ul style="list-style-type: none"> ●附属図書館ホームページ開設【平8】 ●日曜開館実施(本館10:00～17:00)【平8】、(医学部分館10:00～17:00)【平16】 ●平日開館延長(本館～22:00)【平11】 ●学生証と図書館利用証の一体化【平11】 ●一般市民への館外貸出を開始【平12】 ●第1回学術講演会【平16】 ●第1回弘前大学学生「言語力」大賞コンテスト【平17】 ●レファレンスサービスの充実【平20.5】 ●文京・本町キャンパス間図書貸出サービス開始【平20.11】 	<ul style="list-style-type: none"> ●図書館報「豊泉」印刷再開年2回発行【平21.5】 ●「青森県立図書館の連携・協力に関する覚書」の締結【平21.10】 ●留学生ガイダンスを開始【平22.4】 ●データベース講習会開始【平22.5】 ●館内貸出/パソコンの導入【平22.6】 ●平日開館延長(医学部分館～22:00)【平26.4】 ●本館リニューアルオープン【平26.10】 ●本館メインカウンターと参考調査カウンターを統合【平26.10】 ●本館書庫への入庫手続きを廃止、全開架式に変更【平26.10】 	<ul style="list-style-type: none"> ●附属図書館ラウンジトーク開始【平27.4】 ●POPコンテスト開始【平27.6】 ●ライブラリカフェ開始【平28.6】 ●国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス開始【平28.6】 ●「弘前市内四大学図書館間の相互利用に関する申し合せ」制定【令2.1】 ●本館8:30開館試行開始【令2.4】 ●貸出冊数・更新可能回数拡大【令3.4】 ●雑誌棟リニューアルオープン【令3.5】 ●本館授業期8:30開館開始【令5.4】

所蔵コレクション・貴重資料一覧

●所蔵コレクション(詳細は附属図書館HP内「所蔵コレクション一覧」ページ(二次元コード参照)で確認願います。)



文庫名	冊数	受入年月	所在	文庫名	冊数	受入年月	所在
野村文庫	2,793点	年代不詳	本館第2書庫1F※1	日下部文庫	106冊	昭和55年4月	本館第2書庫1F※1
探珠山房文庫	452冊	昭和25年8月	本館第2書庫1F※1	小山内文庫	91冊	昭和58年3月	本館第2書庫1F※1
田名部文庫	316冊	昭和27年1月	本館第2書庫1F※1	Research materials for studying history, culture, literature, language and other fields of Georgia, Armenia, Caucasus.	1,104点	昭和62年	本館集密書庫D※1
唐牛文庫	2,029冊	昭和34～37年	本館第2書庫1F※1				
田町文庫	578冊	昭和37年12月	本館第2書庫1F※1	東大寺文書	151冊	平成元年	本館雑誌棟2F
小野文庫	2,469点	昭和40年1月	本館第2書庫1F※1	有価証券報告書総覧		平成4年7月	本館雑誌棟2F
東大文庫	1,491冊	昭和44年7月	本館第2書庫1F※1	Gmelin handbook of inorganic and organometallic chemistry.	163冊	平成6年8月	本館雑誌棟2F
三菱経済文庫	6,634冊	昭和47年2月	本館第2書庫1F※1				
日本化学会文庫	980冊	昭和47年4月	本館第2書庫1F※1	大塚甲山文庫	190点	平成7年4月	本館貴重書キャビネット※1
中泉文庫	559冊	昭和47年8月	本館第2書庫1F※1	太宰治研究文庫		平成10年	本館2F
森田文庫	228冊	昭和47年10月	本館第2書庫1F※1	松本文庫		平成14年	医学部分館※2
望月文庫	166冊	昭和49年8月	本館第2書庫1F※1	ウィリアム・オスラーコレクション	117冊、別刷114点		
対馬文庫	1,090冊	昭和49年10月	本館第2書庫1F※1	医学古典叢書の複製版	44冊		
石崎文庫	650冊	昭和50年、昭和58年	本館第2書庫1F※1	レオナルド・ダ・ヴィンチコレクション	20冊		
山際文庫	200冊	昭和50年11月	本館第2書庫1F※1	ノーベル医学・生理学賞関連コレクション	194冊、別刷14点		
柳川文庫	4,654冊	昭和51年3月	本館第2書庫1F※1	Collection of economics classics.	17点	昭和53年	本館貴重書キャビネット※1
葛西文庫	1,170冊	昭和51年9月	本館第2書庫1F※1	松野文庫	3,321点	昭和53年3月	本館第2書庫1F※1
				権平文庫	736冊	昭和53年7月	本館第2書庫1F※1
				Early English Text Society publications.	335冊	昭和54年	本館集密書庫C
				山本文庫	322点	昭和55年3月	本館第2書庫1F※1
				ピーターパン・パリ文庫	209点	平成17年10月	本館集密書庫D※1
				加藤謙一文庫	416点	平成22年9月	本館2F
				トルクメニスタンコーナー	30点	平成26年4月、平成27年2月	本館2F

※所在が「本館第2書庫1F」「本館貴重書キャビネット」「本館集密書庫D」の文庫は、本館1階カウンターにて請求して下さい。
※松本文庫の利用については医学部分館(TEL 0172-39-5231)へお問い合わせ下さい。

●貴重資料一覧(各資料の目録は附属図書館HP内「貴重資料一覧」ページ(二次元コード参照)で確認願います。)



貴重資料 No.	資料名	資料概要	デジタルアーカイブ
1	津軽領元禄国絵図写	津軽領の国絵図は、正保の写が県立郷土館に、天保の正本が国立公文書館に所蔵されているが、元禄の国絵図はこれまで発見されていなかった。当時の本州北端の状況を政治・経済両面から表す貴重な資料です。	○
2,11	官立弘前高等学校資料群	官立弘前高等学校に関わる、①文部省からの公文書②沿革資料③教務資料④学箱・調書類⑤雑誌・会報類⑥学校経営資料⑦写真類の大きく7項目からなる総点数1,413点余に及び膨大な資料群です。	○
3	青森師範学校資料	昭和20年(1945年)当時の文部大臣前田多聞の青森師範学校卒業式告示から昭和27年(1952年)の教育学部卒業式在校生祝辞に至る記念式典、卒業式の祝辞など全20点で構成された資料です。	
4	弘前八幡宮古文書	旧津軽藩領守である弘前八幡宮の社務日記(御用留記)を主体とした記録類(写本)で、元禄6年(1693年)から明治41年(1908年)に至る196点の資料群です。	
5	太宰治自筆ノート	昭和2年(1927年)、官立弘前高等学校に入学した太宰治が第1年次の英語と第2年次の修身の講義を書き留めた自筆ノートです。	○
6	弘前大学蔵ねぶた絵	第1回(昭和39年)の参加から第57回までの、祭りの出陣の際に実際に使用した大型ねぶたと一部小型ねぶた表裏の絵であり、祭り終了後に裏打ちし毎年保存してきたねぶた絵です。	
7	小山内家文書	藩政時代に小比内(さんびない)村の庄屋を務めた小山内家が保管してきたと推定される地方(じかた)文書(農村資料の総称)であり、藩政時代の弘前城下近郊農村のあり方を研究する上で貴重な資料群です。	
8	妙源寺古文書	岡崎市大和町所在の真宗高田派妙源寺の所蔵にかかる文書であるが、内閣文庫、東京大学史料編纂所、尊経閣文庫などに収められている既存の写本に含まれていない箇所写本です。	○
9	阿仁鉱山関係絵図	藩政後期に秋田藩が鉱山内の建物や住居の分布状況を詳しく把握するために公的な目的で作成した絵図であり、詳細な鉱山絵図として貴重な資料です。	○
10	加藤謙一関係資料	本学前身校の一つである「青森師範学校」の卒業生であり、「漫画少年」等の少年雑誌の編集長として手塚治虫等の著名漫画家の育成に携わった加藤謙一氏の講社在職時の資料や御家族への手紙等を収めた資料です。	
12	高橋啓一氏収集資料	青森県の歴史に関わる主に近世から近代にかけての古文書類であり、藩政資料や行政資料にて記載の少ない「農村の土地移動」や「商家の取引関係」が多く記載され、維新期の民衆の動向を伺える貴重な資料です。	
13	弘前大学闘争関係資料	1960年代から1970年代に全国の大学等で発生した「大学闘争」が本学でも行われたことが記載されており、どのように地方の若者達に「大学闘争」が伝わり、何を体験したのかが当事者により記された貴重な資料です。	